

医療職Ⅱ 診療放射線技師 新入職員研修スケジュール

新人研修の内容

	項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
技術的側面	基本的な検査を行える	一般撮影 CT・MRI (急患対応) TVの基本的な操作 ローテーションへの参入 基本的な端末操作 (X-TV・HIS・RIS・PACS・ポータブル等各種機器)												
	日直当直業務が一人で行える	業務の流れの把握						日直当直業務開始						
目 標	チーム医療を行う一員として、業務にあたる事ができる													
管理的側面	患者の安全に気を配れる	安全に配慮した撮影・誘導を行う												
	機器の日常点検を行える	日常点検を行うと共に保守管理に努め、消耗品の管理およびコスト意識を醸成する												
	トラブル発生時などに指導を受けながら行動できる	トラブル発生時や機器故障時には、上司、先輩へ適切に報告し対応をする												
目 標	安全な検査の遂行と事故、機器の故障時などへの初期対応が適切に行える													
院内研修会	各施設において開催される研修会への参加	医療安全研修会受講・感染対策研修会受講・救急救命講習会受講、その他												
目 標	各種委員会の基本的な考え方と具体的な方策を知る *各病院の日程が決まり次第記載する													
自己啓発	各種研修会・研究会などに積極的に参加する	(公社)日本診療放射線技師会企画のセミナー、生涯学習イベント活用 フレッシュアーズセミナー受講・eラーニング等の活用												
	*学術大会・農村医学会などでの参加(発表)	5月:(公社)秋田県診療放射線技師会総会・学術大会						7月:秋田県農村医学会 通年:(公社)秋田県診療放射線技師会・支部学術大会						
目 標	支部学術大会・農村医学会などでの発表を目標とする													
上司,教育担当を交えての振り返り		ヵ月の振り返り				ヵ月の振り返り 日当直に向けて等				ヵ月の振り返り ローテに向けて				レポート 1年通して
2年目以降は、自己研鑽を積み各種資格取得や研究発表を行うと共に、新人教育係りとしての任務を果たす														